



光と音のサーカス

物語音楽家と照明作家と現代美術家による即興舞台

出演 … CINEMA dub MONKS／物語音楽家

渡辺敬之／照明作家

ゲスト出演 … 小金沢健人／現代美術作家

舞台美術 … スズキタカユキ／裁縫師

会場 「吉野町煉瓦倉庫」
青森県弘前市吉野町2-1

日時

8月20日【土】ワークショッピング
14時00分（15時30分終了予定）

8月21日【日】公演

入場無料

開場 13時30分
開演 14時00分（16時00分終了予定）

参加無料
※要申込

主催…弘前市 後援…弘前市教育委員会
企画・運営…NPO harappa
問合せ…NPO harappa 電話 0172-31-0195

メール post@harappa-h.org



HIROSAKI
DESIGN
WEEK

吉野町煉瓦倉庫は、美術館を核とした文化交流拠点として、
2020年の開館を目指し、生まれ変わります。



美術館開館前のプレイベントとして開催する「光と音のサーカス」は、物語音楽家・CINEMA dub MONKS、照明作家・渡辺敬之、現代美術作家・小金沢健人による即興アートパフォーマンス。

煉瓦倉庫内の黒い壁に囲まれた空間の中で、照明作家が作る光と闇、美術作家による映像、物語音楽家が奏でるウッドベースやフルートで紡ぎだされる物語のある音楽。全てが絡み合った瞬間、新しい物語が動き出す。新しい舞台の形です。

公演前日に行われるワークショップでは、本公演の象徴でもある白い布を用いた舞台装飾を、布を裂いたり、巻いたりしながら、参加者のみなさんと一緒に作り上げます。こどもから大人までどなたでもご参加いただけるワークショップです。

公演やワークショップを通して、アートの楽しさに触れてみませんか？

光と音のサーカス ワークショップ

8/20 土 14:00~15:30 終了予定

参加無料 定員 20名 ※要申込

光と音のサーカス 公演

8/21 日 14:00~16:00 終了予定

入場無料

出演

CINEMA dub MONKS 物語音楽家



マルチプレイヤー曾我大穂とジャズ・ベーシストのガンジー西垣を中心に 1999 年に結成。「物語のある音楽」をテーマに映像を使い、「一本の映画」のようなライブを行う。4 度に渡るヨーロッパツアーや、ニューヨーク公演、FUJI ROCK、ARABAKI ROCKなどの大型野外フェスティバルに参加するなど日本や世界各地の観客を魅了。CM の音楽のほか、二階堂和美やハナレグミなど数多くのミュージシャン達のレコーディングやサポートメンバーなど、様々な形で活動を展開している。小説家・いしいしんじの即興小説と音楽のコラボレーションや、写真・ダンス・映像・演劇などの様々なジャンルとの共演も多い。これまでに 1 枚のアナログ盤と 3 枚の CD アルバム盤をリリース。

舞台美術 スズキタカユキ 裁縫師 ※本公演には出演しません

ゲスト出演 小金沢健人 現代美術作家



1974 年東京都生まれ、ベルリン(ドイツ)在住。武蔵野美術大学卒業後に渡独、以来ベルリンを拠点に活動を続ける。映像、インスタレーション、パフォーマンス、ドローイングなど多彩な表現には、身の回りのものが素材として用いられ、そこに動きや音が加わることで、日常にひそむ謎や美しさ、あるいは視点のずれから生じる独特のおかしみが浮かび上がってくる。近年積極的に発表している、映像や光を用いたパフォーマンスでは、光とそれがつくりだす映像の特性への解読が試みられている。近年は、「蝶を放つ」(TALION GALLERY・東京 /2015)、「PORTRAITS AND PLANETS」(Position Art Fair・ベルリン /2014) 等の個展開催のほか、グループ展「われらの時代：ポスト工業化社会の美術」(金沢 21 世紀美術館 /2015)などに出演。

関連イベント / 吉野町煉瓦倉庫 見学会 8月21日(日) ①午後1時 ②午後4時 各回30分程度 ▽定員 各回25名(※要申込)

公演当日には、スタッフによる煉瓦倉庫の見学ツアーも開催します。改修前の煉瓦倉庫を御覧いただける貴重な機会ともなっていますので、ぜひ足をお運びください。(会場内には吉野町煉瓦倉庫内で行われた美術展などのパネル展示もございます。観覧自由。)

ご来場のみなさまへのお願い

- 会場には駐車場はございません。恐れ入りますが、近隣の有料駐車場をご利用になるか、公共交通機関をご利用ください。
- 会場内の床は、でこぼこしておりますので、足元にご注意ください。